

◎子どもたちの夏  
～昔はどんな遊びを  
してた？(女子編)

# 集落支援員だより

西之表市地域支援課  
上西集落支援員  
馬場 信一 編集  
連絡先090-9579-3953  
上西校区長責任発行

女の子たちにとって夏休みの遊びといえば、どんな遊びをしたのでしょうか？川でビッチョやダクマ捕り。または広場や庭先できょうだいや近所の友だちと遊んでいたようです。昔、<sup>ういうい</sup>初々しくて美少女だった方々に取材してみました。

## ゴムとび

人数：三人以上  
道具：つなげた輪ゴム  
ルール：下図の高さを跳んで向こう側に行く。

<ゴムの高さ>



ばんざい  
おにぎり  
(頭の上にかぶし一個分)  
頭  
鼻  
首  
胸  
腰  
もも  
ひざ  
くるぶし

頭の上、  
ゴッスン  
(五寸)  
ちゅうて  
言いおっ  
たなっかー

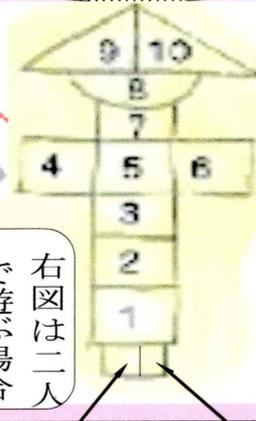
跳んで向こう側に行くときは、ゴムに触れてもかまわなかった。とにかく両足が向こう側に移動できれば、よし。側転してでも、向こう側に行けばよし。ゴムを片足または両足で踏んだりして向こう側に行けなかったらダメ。交代。

### <〇子さんの話>

側転すい前一にゃあ、スカートあーパンツのゴムいはそーで、しおったがなあ。男子んしもそばあおってー、むかしやー恥ずかしゅーもなしーなあ。(笑)

## ケンケンパ

人数：二人以上  
道具：カワラケや石  
進み方



- ①図の1から10まで順に進み、もどってくる。
- ②4と5はパ、5と6もパ、9と10もパ、同じ場所で半回転してパ
- ③帰りの6と5、5と4はパ
- ④ほかはケンケン

- ◎自分の石を置く。
- ◎ここからスタート。
- ◎石をねらった場所に投げて置く。
- ◎石を置いて帰るときに自分のマーク（温泉や郵便局など）を描いてもどる
- ◎自分のマークの場所はパ。他者はそこを飛び越える。



この遊びで社会科の地図記号を覚えた！（ような気がする）

## すなやま

単純な遊びでしたが、佳境に入ると「ハラハラ、ドキドキ」の連続で、いかにてっぺんの棒を倒さずに砂をとるかが勝負どころでした。

人数：二人～四人  
道具：砂山の頂上に立つ棒を倒さずに順々に砂をとっていく。



## ゴムとり

人数：二人以上四人  
道具：砂山の中の輪ゴムを秋によく落ちてくるセンダンの小枝で順々にさぐって取る。



海の近くに住んでいる人たちは海遊びをしたとも話してくれました。女の子たちの遊びには、いつでもどこでも遊べる遊びが多かったようです。「ゴムとり」で輪ゴムを釣るのはセンダンの小枝だったのが種子島らしい郷土色あふれる遊びでした。

この取材では榎本容子さん、緒方絹子さん、多々崎栄子さん、松元絹江さん、柳川栄子さんに協力をいただきました。